

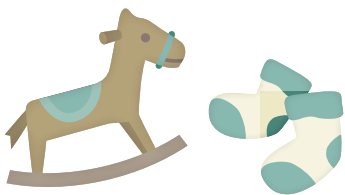


11月2日(生後7日目)から寝室を移動し、アーシャーとのふれあいを深めました。

11月27日(生後1ヶ月) 体重は141kgに。



12月8日(生後43日目)
お外デビュー。
りり香と結希の運動場横に出ました。
お姉ちゃん、お兄ちゃんとのコミュニケーションは、元気にとって楽しい時間の様です。



アーシャーの陣痛が始まり、約2週間今日か明日かと出産を待ちました。その間アーシャーはお腹の痛みにお腹の中では元気が必死に生きようと戦っていたのではと思います。日が経つにつれ、マミーの赤ちゃん「ソラ」と同じような死産にはならないでほしい、生きて産れてきてくれるだけでもと思いながら出産を迎えました。

出産後10分たっても1時間たっても自分で動く事ができない元気をみてぞう使いもスタッフも正直最悪の事が頭をよぎりました。でも、生きて産れてきてくれたこの子を何とか助けなくてはとぞう使いを先頭に懸命なりハビリを14時間続けた結果、自力で立つ事もお鼻を上げることも出来る様になったのです。

赤ちゃんの筋力の低下やアーシャーの出血多量や産後の肥立ちの悪さは、高齢出産が要因と考えられるでしょう。アーシャーと元気くんの体調を整えた後、母乳をあげるトライを幾度となく行いましたが、母乳の出も悪く、残念ですが断念せざるを得ませんでした。今、元気くんはヤギの母乳を朝夕絞ったもの約6ℓと冷凍されたヤギミルク10ℓと魚沼産コシヒカリの新米2合の重湯を飲んで日々成長しています。当園で人工哺育をすることになったのは初めての事ですが、ゾウ専門獣医師プーリーチャー先生や川上先生と相談をしながら、元気の命を守ってみせます。これからも、応援よろしくお願いいたします。